



## 学校だより 2月号

学び合い 認め合い  
笑顔輝く 都田西っ子

【TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964】

安心な学校に

副校長 神田 智昌

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、現在、デルタ株からオミクロン株へと急速に置き換わり、全国的に感染が拡大している状況です。神奈川県に対し、1月21日から2月13日までまん延防止等重点措置が適用されました。

新型コロナウイルス感染症への感染は誰にでも起こりうるものであり、感染者やその家族等に対する差別的な取扱いや誹謗中傷など、差別や偏見につながるような行為は、決して許されることではありません。感染拡大が危機的な状況になり、感染のリスクが自分の身に迫ったときほど、偏見や差別は起きやすいと考えられます。学校では新型コロナウイルス感染症に関する確かな情報をもとに、発達段階に応じた指導を行い、偏見や差別が生じないように十分配慮しています。また、心のケアについては、学級担任や児童支援専任教諭、養護教諭等を中心としたきめ細かな健康観察や健康相談、教育相談の実施等により子ども達の状況を的確に把握し、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等による支援を行うなど、適切に取り組んでいます。気になることがありましたら遠慮なく教職員にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症については、現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。学校教育活動においては、近距離での会話や発声等が必要な場面も生じうことから飛沫を飛ばさないよう、子ども達と教職員は、常時マスクを着用しています。

ウイルスの吸い込みを防ぐには、自分の顔の形に合うマスクを正しく着用し、かつ、自分と相手双方が着用していることが必要です。なお、布やウレタンよりも不織布のほうが飛沫拡散・防止には効果が高いとの研究結果がありますので、学校内では不織布マスクを使用することを推奨しています。学校では、接触感染防止のために、階段の手すりなどの毎日の消毒やこまめな手洗いを励行しています。

学校として、感染症拡大防止に努めながら、より適切な教育活動を考えながらこれからも安心して学校に登校できるよう進めて参ります。今後とも保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

12月に実施いたしました学校評価アンケートへご協力いただきましてありがとうございました。学校では、より質の高い学びと令和の時代にふさわしい持続可能な学校の在り方を視点として、適切な教育課程の編成と、それに伴う日課表（時間割）の見直し等、今年度の反省と来年度の計画についての職員による話し合いを進めております。具体的な変更を決定いたしましたら、改めてお知らせいたします。